

平成24年度 舞鶴中ブロック 小中連携 学習規律指導計画

福岡スタンダード		前期		後期			
		あ い さ つ ・ 掃 除		自 学			
		基本的な生活習慣の定着		学習意欲を高め、粘り強く学習する態度の確立		進路について目標を持ち、社会の中で自分を生かそうとする態度の育成	
学 年		小学校・低学年	小学校・中学年	小学校・高学年	中 1	中 2 ・ 中 3	
発達段階の特徴と指導のポイント	発達段階の特徴	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなことに興味・関心を持ち、自分の欲求がどんどん膨らんでくる時期である。 集団の中で自己中心的な考えを通そうとして周りの友達とのけんかやトラブルがおこる。 学校生活や友達との遊びを通して、社会のルールを身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> 知的な発達著しく、好奇心も旺盛になり、行動範囲が広がる。 男子・女子としての意識が芽生える。特に、男子は仲間関係が広がり、たくさんの集団の中で遊ぶようになる。女子も集団遊びを好むが、その相手は少数で密度の濃い関係を作りたがるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体の発達が著しく、大人になる準備が始まり、思春期に入り始める。 友達と同じ服装や言葉遣いをしたがる。 大人並に考えることができ、親・教師・友達への他者評価が強くなる。 集団としての連帯感が強くなり、友達との関わりを大切にしたいがる。 	<ul style="list-style-type: none"> 第二次性徴が始まり、精神的に不安定になったり、自分の容姿や体型が気になり始め悩んだりする時期である。 親離れが起こり友達を求め、トラブルから仲間はずれやいじめ等の問題が発生しやすい時期でもある。 集団の中で自分の位置づけや優劣について考え、能力や性格に関する悩みが起きやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 急激に成長する時期で精神的に不安定な時期でもある。心の成長が身体の成長に追いつかず行動をうまく制御できないことがある。 親や先生など身近な大人が示していた価値観に疑問を持つようになり、反抗的な言動をとる場合もある。 親や友人とは違う自分独自の内面の世界があることに気づき始めるとともに、自らの生き方を模索し始める時期である。 周りからどのように見られているか気になり、服装・髪型などの容姿を過剰に気にするようになる。 	
	指導のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 学習に対して興味・関心を持って学習できるようにする。 自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 人との関わりの中で相手のことを考えさせるようにする。 学校生活を通して、社会にルールについて自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に対して意欲を持って学習できるようにする。 自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 人との関わりの中で自分自身について知る。 学校行事を通して、社会のルールについて自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に興味・関心を持ち、意欲を持って学習できるようにする。 自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 自己の長所や短所に気づかせるようにする。 学校行事を通して、集団の中で役割について自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の必要性を感じ意欲を持って学習できるようにする。 心身の著しい成長に対応した生徒指導の充実を図る。 自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 自己の長所や短所に気づき、人との関わりの中で自分らしさを発揮できるようにする。 学校行事や部活動を通して、集団の中で役割と責任の重さについて自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来の目標を持たせ、目標達成のために学習が必要であることを自覚させ、意欲を持って学習に取り組むようにする。 自分の個性や能力を知り、積極的な進路選択ができるようにする。 積極的な生徒指導を行い、自己指導能力を育てる。 職場体験やボランティア活動など実社会での学習を積極的に取り入れ、社会で必要な資質や能力を身につけさせる。 自分で決めたことを、自覚と責任を持って最後までやり抜く態度を身につけさせる。 	
学 習 規 律	身 構 え	机の整列	机を板目に合わせてきちんと並べ、机の横にかけているものは、机の中や決められた場所に置く。	机を板目に合わせてきちんと並べ、机の横にかけているものは、机の中や決められた場所に置く。	机を板目に合わせてきちんと並べ、机の横にかけているものは、机の中や決められた場所に置く。	机を板目に合わせて(目印をつける)きちんと並べ、ごみは拾う。机の横にかけているものは、机の中や後ろの棚に置く。	机を板目に合わせて(目印をつける)きちんと並べ、ごみは拾う。机の横にかけているものは、机の中や後ろの棚に置く。
		はじめの挨拶	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。	学級委員の号令で、椅子を入れて椅子の後ろに起立する。学級委員は服装を正すように声をかける。全体を見回して「気をつけ」を確認する。「今から〇時間目の〇〇の学習を始めます。礼。」「お願いします」と元気よく言う。「着席」の号令のあとに座る。	学級委員の号令で、椅子を入れて椅子の後ろに起立する。服装を正すように声をかける。全体を見回して「気をつけ」を確認する。「今から〇時間目の〇〇の学習を始めます。礼。」「お願いします」と元気よく言う。「着席」の号令のあとに座る。
		姿勢	腰骨を立てて、よい姿勢で学習に励む。	腰骨を立てて、よい姿勢で学習に励む。	腰骨を立てて、よい姿勢で学習に励む。	机の下の床に足をそろえて入れ、ひじをつかずに、腰骨を立ててよい姿勢で学習に励む。	机の下の床に足をそろえて入れ、ひじをつかずに、腰骨を立ててよい姿勢で学習に励む。
		発表の仕方	発言しようとするときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。指名されたら「はい」と返事して発言する。友達や先生に聞こえる声で発表する。	発言しようとするときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。指名されたら「はい」と返事して発言する。友達を見ながら発表する。	発言しようとするときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。指名されたら「はい」と返事して発言する。友達の様子を見て、伝わっているか確認しながら発表する。	発言するときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。意見を言うときは起立して発言する。	発言するときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。意見を言うときは起立して発言する。
		話の聞き方	先生の話や友達の発表では、その人の方へ体をむけて聞く。	先生の話や友達の発表では、その人の方を向いて目を見て聞く。	先生の話や友達の発表では、その人の方を向いて相手の伝えたい内容を考えて聞く。	先生の話や友達の発表は集中して聞く。	先生の話や友達の発表は集中して聞く。内容を整理しながら話を聞き、必要に応じてメモをとる。
		終わりの挨拶	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。	学級委員の号令で、椅子を入れて椅子の後ろに起立する。学級委員は服装を正すように声をかける。全体を見回して「気をつけ」を確認する。「これで〇時間目の〇〇の学習を終わります。礼。」「ありがとうございました」と元気よく言う。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。週直は学級日誌に評価を記入し、教科担任にも評価を記入してもらう。	学級委員の号令で、椅子を入れて椅子の後ろに起立する。学級委員は服装を正すように声をかける。全体を見回して「気をつけ」を確認する。「これで〇時間目の〇〇の学習を終わります。礼。」「ありがとうございました」と元気よく言う。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。週直は学級日誌に評価を記入し、教科担任にも評価を記入してもらう。
	物 構 え	教科連絡と準備	忘れ物をしないように、前日に準備をする。鉛筆を削ってくる。	宿題や学習用具の忘れ物をしないために連絡帳に記録して、前日に準備をする。	宿題や学習用具の忘れ物をしないために連絡帳に記録して、前日に準備をする。	昼休みまでに行った教科連絡を帰りの会までに生活ノートに記入し、宿題や学習の準備を前日までにする。	昼休みまでに行った教科連絡を帰りの会までに生活ノートに記入し、宿題や学習の準備を前日までにする。
		学習用具	鉛筆5本、赤鉛筆、下敷き、定規、消しゴムを使う。	鉛筆5本、赤鉛筆または赤ペン、下敷き、定規、消しゴムを使う。	鉛筆5本、赤鉛筆または赤ペン、下敷き、定規、消しゴムを使う。	シャープペンシル(鉛筆)、消しゴム、定規、赤ペンなどの色ペン三色程度を最低限筆箱の中に入れてくる。はさみ、カッターは持ってこない。	シャープペンシル(鉛筆)、消しゴム、定規、赤ペンなどの色ペン三色程度を最低限筆箱の中に入れてくる。はさみ、カッターは持ってこない。
		黒板の管理	日直は休み時間に黒板をきれいにする。	日直は休み時間に黒板をきれいにする。	日直は休み時間に黒板をきれいにする。	週直は休み時間に黒板をきれいにする。	週直は休み時間に黒板をきれいにする。
	心 構 え	授業の準備	次の授業の準備は休み時間にする。	次の授業の準備は休み時間にする。	次の授業の準備は休み時間にする。	次の授業の準備は休み時間にする。	次の授業の準備は休み時間にする。
		チャイム席	授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。	授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。	授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。	チャイムが鳴る前に授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。授業に遅れたときは、その理由を教科担任の先生に伝えてから席に着く。	チャイムが鳴る前に授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。授業に遅れたときは、その理由を教科担任の先生に伝えてから席に着く。
		教室移動	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。(体育館からの移動は決められた通路を通る。)	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。(体育館からの移動は決められた通路を通る。)
プリントへの記名		学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	
	ノートの書き方	文字を四角のマスの中に丁寧に書く。また、日付や題名もきちんと書く。	めあてやまとめ、自分の考えなどを見やすく丁寧に書く。線は、定規を使ってきちんと引く。	めあてやまとめ、自分の考え、授業のポイントなどを見やすく丁寧に書く。線は、定規を使ってきちんと引く。	各教科担任の先生の指示に従ってノートをとる。気づいたことや自分の考えなども書く。色ペンを効果的に使う。	各教科担任の先生の指示に従ってノートをとる。気づいたことや自分の考えなども書く。色ペンを効果的に使う。	
家庭学習		<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 20~30分より長く学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 40~50分より長く学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 60~70分より長く学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 70~90分より長く学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 90~120分より長く学習する。 	